

## 大阪府入札監視委員会 第1部会 平成21年度第3回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成22年2月18日(木)午後1時30分から午後4時50分まで
- 2 場 所 大阪府職員会館 多目的ホール (大阪府新別館北館 4階)
- 3 出席委員 部会長ほか4名
- 4 審議対象期間 平成21年8月1日から平成21年11月30日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の入札参加停止措置等の状況、談合情報の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議を行った。  
 また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格250万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格100万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格100万円(物件の借入れについては、80万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格160万円を超えるもの)総契約件数1,564件の中から次の13件を委員が抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式	案 件 名	契約金額(千円)
建設工事	一般競争 堺南部地区道路整備(21)工事	179,445
	一般競争 一級河川 千里川外 警報機器設置工事	56,700
	一般競争 大和川下流域下水道 今池水みらいセンター 水処理電気設備工事	493,500
	一般競争 村野浄水場階層系浄水施設沈殿池傾斜管改良工事その2	94,290
	一般競争 北部水道事務所 エレベーター設備設置工事	11,088
	随意契約 主要地方道 茨木亀岡線付替道路地盤改良工事(大門寺工区その2)	23,625
	随意契約 ポンプ設備補修工事(その2)	33,390
測量・建設 コンサルタント等業務	一般競争 都市計画縦覧図修正業務委託	11,445
委託役務 業務	一般競争 大阪府中央卸売市場内卸売業者及び仲卸業者財務検査補助委託業務	2,274
	随意契約 平成21年度 ふるさと雇用再生基金事業 バイオ人材マッチング推進委託事業	24,512
	随意契約 ふるさと雇用再生基金事業「女性・若者対象ホスピタリティ人材育成事業(B区分)」	54,610
物品購入	一般競争 粒状活性炭(庭窪浄水場・万博公園浄水施設高度浄水処理用)	190,990
	随意契約 抗インフルエンザウイルス薬(タミフル)	587,989

- 6 審査の結果 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。

- 7 委員からの質問とそれに対する回答 別添のとおり

(別 添)

質問	回答
<p><b>【堺南部地区道路整備（21）工事】</b></p> <p>○ 落札率が66.78%と低いのはなぜか。また、品質管理はどのようにおこなっているのか。</p> <p>○ 予定価格は、適正であったのか。自社所有機械の使用等を条件付ければ、落札価格が下がるのではないのか。</p> <p>○ 失格基準価格はどのように決めているのか。</p>	<p>○ 業者の積算内容について、業者から提出された根拠資料により、直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費について調査を実施した。自社所有機械の使用、実績と経験のある協力業者を下請けに選定するなどして工事費の削減が可能となったもので、本工事の履行について契約内容に適合した履行がなされると判断した。また、品質管理については、材料のチェックを現場、工場でおこなうとともに、府の監督員が出来高の検査や現場監督をおこなっている。</p> <p>○ 農林水産省の標準歩掛かりをもとに積算しており、適正であると認識している。一般競争入札であり、出来るだけ多くの事業者に参加してもらい、競争性を高めるため、必要最低限の条件で入札している。</p> <p>○ 調査基準価格の下限値を採用している。</p>
<p><b>【一級河川 千里川外 警報機器設置工事】</b></p> <p>○ 落札率が99.01%と高く、1者入札となったのはなぜか。何者の参加を想定していたのか。</p> <p>○ 特注品ということだが、業者が限られることはないのか。</p>	<p>○ 見積もり徴収や専門業者への確認を本庁で一括して行い、また、世間の実勢率も調査したうえで積算しているため、適正な予定価格となっていると考えている。また、1者入札の改善策として、参加資格についても、従来求めていた「官公庁の実績」を省くなど、緩和に努めている。電気通信の業者は130社ほどあるが、電気プラントについては、全国的に10者以下の応札になっている状況である。</p> <p>○ 特記仕様書を示すので、特定の業者でなくても製造可能である。</p>
<p><b>【大和川下流流域下水道 今池水みらいセンター 水処理電気設備工事】</b></p> <p>○ 落札率が99.01%と高く、1者入札となったのはなぜか。</p>	<p>○ 昨年度、1者入札が続いたので、入札参加資格を拡大した。昨年度までは、官公庁の受注実績を求めていたが、4月から民間の実績まで認めることとし、多数の応札を期待していた。しかし、結果として1者の応札となった。その理由は、既設プラント電気設備との設置調整等が必要となるため、既設設備の設置業者以外は、</p>

	<p>調整のリスクを考慮し、応札しなかったものと推測している。その対応策として、10月から参加意思確認型、施工・維持管理一体型といった新しい契約方式を試行したところであり、落札率の低減等一定の効果があつた。</p>
<p><b>【村野浄水場階層系浄水施設沈澱池傾斜管改良工事その2】</b></p> <p>○ 落札率が39.89%と低くなった理由は何か。</p> <p>○ 工事材料の品質チェックはどのように行っているのか。</p>	<p>○ 落札者に確認したところ、自社工場での製作が可能となり、従来の外注製作に比べて価格の低減が可能となったとのことであつた。素材の調達価格も、市場の一般的な価格からみて調達可能な価格であつたので、本工事について契約内容に適合した履行がなされると判断した。また、今回の入札結果を踏まえ、全国の水道事業体などの調査を行い、材料単価の積算方法を見直す。</p> <p>○ 工場に府職員が工場に出向き品質の検査、寸法検査を実施している。素材についても証明を取っている。</p>
<p><b>【北部水道事業所 エレベーター設備設置工事】</b></p> <p>○ 落札率が100%と高く、1者入札となつたのはなぜか。</p>	<p>○ 見積もりを徴収したのに応札しなかった業者に理由を聞いたところ、配置技術者が確保できなかったとのことであつた。100%となったことについては、3階建ての規模の小さな既存施設への設置であり、他の工事との調整も必要であることから、敬遠されたものと推測している。入札参加業者が増えるよう、出来るだけ努力する。</p>
<p><b>【主要地方道 茨木亀岡線付替道路地盤改良工事（大門寺工区その2）】</b></p> <p>○ 元請業者が倒産したので、下請業者と随意契約したとのことだが、元請と下請けのランクは何等級か。</p> <p>○ 上位ランクの業者に下請けを出すということは、元請業者に技術的な問題があつたのではないか。参加資格をどのように設定したのか。</p>	<p>○ 元請がB2で、下請けはAAであつた。当初の工事は予定価格が約9800万円の土木一式工事であり、都市整備部の基準に基づき、B2ランクの業者を対象に発注した。</p> <p>○ 本工事には、地盤改良工と一般の土工があつた。地盤改良工の施工については、特殊な機械が必要であり、その部分を下請けに出していた。工事内容を踏まえ、特殊な工事については、入札参加の際に施工実績を求めることとし、現在、その定義を検討している。</p>

<p><b>【ポンプ設備補修工事（その2）】</b></p> <p>○ 設備の補修ということだが、補修はどれくらいの期間で必要なのか。</p>	<p>○ 設備によって変わるが、概ね5年から7年である。現在、稼働させながらデータを取り、劣化状況を診断することにより、次回補修までの期間を延ばしているところである。</p>
<p><b>【都市計画縦覧図修正業務委託】</b></p> <p>○ 本案件は、都市計画の知識がなくともデータ処理技術があれば出来るのではないか。</p> <p>○ 予定価格はどのように設定したのか。</p>	<p>○ 都市計画の内容を府民に確認していただくための図面であることから、高い技術力・都市計画の知識が必要であり、この観点から入札参加条件を設定している。ただ、今回は、応札者が6者で落札率も9割を超えていたので、来年度は参加者が増えるよう入札参加条件を工夫する。</p> <p>○ 本業務については、府の標準歩掛がないので、業者見積を取り、その工数等を府において審査し、昨年度のデータも参考にして設定した。</p>
<p><b>【大阪府中央卸売市場内卸売業者及び仲卸業者財務検査補助委託業務】</b></p> <p>○ 予定価格はどのように設定したのか。落札率が、100%になったのはなぜか。</p>	<p>○ 昨年度までの実績をもとに設定している。</p>
<p><b>【平成21年度 ふるさと雇用再生基金事業バイオ人材マッチング推進委託事業】</b></p> <p><b>【ふるさと雇用再生基金事業「女性・若者対象ホスピタリティ人材育成事業（B区分）」】</b></p> <p>○ 公募期間（15日間・16日間）が短か過ぎるのではないか。これで、適正な提案が出されるのか。</p>	<p>○ 本事業への予算措置が正式に発表になったのが8月10日であった。また、「ふるさと雇用再生基金事業」は、失業中の方等を6ヶ月以上雇用することが条件であり、10月1日には確実に失業者等を新たに雇用した上で事業を開始しなければならないなどの制約があったことから、ハローワーク等へ求人を出す期間等も考慮しなければならなかった。</p> <p>○ そのため、事業者への周知期間を出来るだけ長くとりたいとは考えていたが、結果としてこのような期間となった。</p>
<p><b>【抗インフルエンザウイルス薬（タミフル）】</b></p> <p>○ 随意契約を締結しているが、価格交渉の余地はあるのか。</p>	<p>○ 行政備蓄のための特別価格であると聞いている。</p>